

2023年度

環境経営レポート



お客様に安心をお届けする企業



株式会社 横田商事

発行日：2024年9月1日

対象期間：2023年8月1日～2024年7月31日

目次

事業概要	1~2
許可内容	3~7
環境管理システムの実施体制	8
環境経営方針	9
中期環境経営計画	10
環境経営計画	11
環境経営目標の実績とその評価	12
取り組み結果の評価	13
次年度の取り組み内容	14
教育研修活動・その他の取り組み	14~15
環境関連法規等の遵守状況の確認	15
環境関連法規への違反、訴訟の有無	16
代表者による全体評価と見直し結果	16

基本方針

当社は、一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬事業及び処分事業の再資源化に総合的に取り組んでいる企業として、以下の方針に基づき環境管理を行い、継続的な改善と環境汚染の予防に努めます。

1. 当社の事業活動が環境に与える影響を的確に把握し、同時にこれらが係わる環境関連の法律・条例・協定その他の要求事項を明確にし、環境法規制及び協定その他の要求事項を遵守する。
2. 技術的、経済的に可能な範囲で環境目的・目標・管理計画を定め、全員で取り組み、パフォーマンス及び環境マネジメントシステムの継続的な改善・向上に努める。
3. 事業活動に係わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理の重点テーマとして取り組む。
4. 当社の扱う廃棄物の収集を拡大促進し、廃棄物の正しい処理と、リサイクルの推進により、自然環境への負担の軽減を図る。
5. 定期的に内部監査やレビューを実施し、環境マネジメントシステムの見直しと維持・向上に努める。
6. 従業員全員が環境保全意識を高く保ち、この環境方針の達成のため、この方針を全部署従業員及び組織から委託されて働く全ての人に周知し、実施・維持する。

当社の環境方針は、一般の方にも開示します。



■ 業概要

(1) 会社名及び代表者名 株式会社横田商事 代表取締役 横田一夫

(2) 事業所	名称	所在地
	館林本社	群馬県館林市足次町26番地1
	足利事業所	栃木県足利市羽刈町763番地12
	羽生事業所	埼玉県羽生市東4丁目8番11号
	太田事業所	群馬県太田市東新町598番地
	栃木事業所	栃木県栃木市岩舟町和泉1541番地1
	古河事業所	茨城県古河市大山959番地26
	上三川事業所	栃木県河内郡上三川町大字上三川3227番地1
	宇都宮事業所	栃木県宇都宮市石井町2822番地15
	佐野事業所	栃木県佐野市堀米町3854番地1

(3) 事業内容
 一般廃棄物収集運搬業
 産業廃棄物収集運搬業
 特別管理産業廃棄物収集運搬業
 産業廃棄物積替保管
 一般廃棄物・産業廃棄物の中間処理業
 産業廃棄物中間処理業（圧縮、減容）
 再生資源のリサイクル業
 一般貨物運送業
 古物商

(4) 設立年月日 1982年11月1日

(5) 資本金 1,000万円

(6) 売上高 2023年度（令和5年8月1日～令和6年7月31日）
12億円

(7) 従業員数 95名

(8) 環境管理責任者 総務部 次長 石川一之
 担当者 総務部 小堀育男
 連絡先 足利事業所 栃木県足利市羽刈町763番地12
 TEL：0284-72-2241 FAX：0284-72-2828

(9) 認証登録の対象範囲

当社は上記の全ての組織、全ての活動を認証登録の対象範囲としている。

(10) 当社へのアクセス



(11) 処理実績

廃棄物の処理実績		単位	2021年度	2022年度	2023年度
収集運搬	一般廃棄物	t	7,015	6,795	6,879
	産業廃棄物	t	5,032	4,764	3,718
	特別管理産業廃棄物	t	105	115	120
	合計	t	12,152	11,674	10,717
中間処理	一般廃棄物 (ペットボトル)	t	56	57	67
	古紙	t	6,885	7,224	6,421
	空き缶	t	0	0	42
	産業廃棄物 (発泡スチロール)	t	36	36	20

(12) 保有車輛台数 ※2023年8月1日現在

種類	台数
2tパッカー車	11
3tパッカー車	9
4tパッカー車	27
2t平車	1
4t平車	3
8t平車	1
4tアーム車	4
8tアーム車	2
2t箱車	11
4t箱車	2
2t保冷車	1
2tダンプ車	2
営業車輛	5
合計台数	79



■ 許可内容

(1) 一般廃棄物収集運搬業務許可

県名	市町村	許可番号	許可年月日	許可の有効期限
群馬県	館林市	館林市許可第851号	6.10.01	8.09.30
	太田市	第13号	5.07.01	7.06.30
	前橋市	前橋市許可第235号	6.06.05	8.06.04
	桐生市	桐生市第35号	5.04.01	7.03.31
	みどり市	許可第67号	5.04.01	7.03.31
	伊勢崎市	第71号	6.01.01	7.12.31
	渋川市	許可第85号	6.06.09	8.06.08
	大泉町	第5-10	5.07.04	7.07.03
	千代田町	千代田町許可第5-22号	6.04.01	8.03.31
	邑楽町	邑楽町許可第10号	5.07.01	7.06.30
	板倉町	板倉町許可第8号	6.04.01	8.03.31
	明和町	明和町指令(産)第352号	5.04.01	7.03.31
埼玉県	羽生市	第7号	6.04.01	8.03.31
	加須市	加資許第6号	6.04.01	8.03.31
	熊谷市	熊廃許可第87号	5.10.01	7.09.30
	行田市	指令行環第26号	6.04.01	8.03.31
	深谷市	第18号	6.04.01	8.03.31
栃木県	足利市	足利市指令生ク第146号	5.12.02	7.12.01
	宇都宮市	宇都宮市許可第407号	5.12.22	7.12.21
	佐野市	佐野市指令環政第33号	5.07.01	7.06.30
	小山市	小山市指令環第1-58号	6.04.01	8.03.31
	栃木市	栃木市指令ク第1号	6.04.28	8.04.27
	下野市	下環第6-29号	6.04.01	8.03.31
	野木市	野木町指令生第1号	6.04.01	8.03.31
	壬生町	第55号	6.06.13	8.06.12
	上三川町	上三川町許可第1044号	5.04.01	7.03.31
茨城県	古河市	第23号	6.04.01	8.03.31
	坂東市	坂市生指令第84号	5.04.01	7.03.31
	下妻氏	下妻地方広域事務組合指令第G4217号	6.04.01	8.03.31
	境町	境町収運指令第23号	6.04.01	8.03.31

(2) 産業廃棄物収集運搬業務許可

県名	許可番号	許可年月日	許可の有効期限	備考
群馬県	01000005340	6.02.18	11.02.17	
埼玉県	01104005340	4.05.23	9.04.20	
栃木県	00910005340	1.08.02	6.08.01	積替保管
茨城県	00801005340	2.12.21	7.08.16	
千葉県	01200005340	2.11.04	7.10.31	
福島県	00707005340	3.09.01	8.08.31	
山形県	0609005340	4.10.07	9.10.06	

1. 取扱う産業廃棄物の種類

- | | |
|-----------------------------|--|
| ①燃え殻 | ⑨繊維くず |
| ②汚泥 | ⑩動植物性残渣 |
| ③廃油 | ⑪ゴムくず |
| ④廃酸 | ⑫金属くず |
| ⑤廃アルカリ | ⑬鋳さい |
| ⑥廃プラスチック類
(石綿含有産業廃棄物を含む) | ⑭ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
(石綿含有産業廃棄物を含む) |
| ⑦紙くず | ⑮がれき類(石綿含有産業廃棄物含む) |
| ⑧木くず | ⑯ばいじん |

(3) 特別管理産業廃棄物収集運搬業務許可

県名	許可番号	許可年月日	許可の有効期限
群馬県	01050005340	5.07.19	10.07.18
埼玉県	01154005340	5.11.1	10.10.31
栃木県	00950005340	2.02.02	7.02.01
茨城県	00851005340	3.08.18	8.06.29

1. 取扱う特別管理産業廃棄物の種類

- ①廃油
(揮発油類、灯油類及び軽油類又はトリクロロエチレン、テトラクロロエチレンを含むことのみにより、有害なものに限る。)
- ②感染性産業廃棄物
- ③汚泥
(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンを含むことのみにより、有害なものに限る。)

(4) 一般廃棄物処分業許可

県名	市町村	許可番号	許可年月日	許可の有効期限
栃木県	足利市	足利市指令生ク第146号	5.11.09	7.11.08

1. 取扱う種類

①一般廃棄物（ペットボトル）



(5) 産業廃棄物処分業許可

県名	許可番号	許可年月日	許可の有効期限
栃木県	920005340	3.06.28	8.06.27

1. 中間処理（圧縮、減容）2機

①減容に係るもの（廃プラスチック類）

設置場所 栃木県足利市羽刈町字八坂763番地12
 設置年月日 ①27.07.21 ②28.06.30
 処理能力 3.2 t/日
 処理フロー 選別 ⇒ 投入 ⇒ 圧縮減容 ⇒ 出荷



選別台で異物の除去作業



減容機に投入



圧縮減容成形品



出荷

②圧縮に係るもの（金属くず）2機

設置場所 栃木県足利市羽刈町字八坂763番地12
 設置年月日 ①26.04.14 ②27.11.19
 処理能力 2.43 t/日
 処理フロー 粗選別 ⇒ 磁選別 ⇒ 圧縮 ⇒ 出荷



選別台で異物の除去作業



アルミ・スチールを
磁力で選別



圧縮整形品



出荷

③減容に係るもの 廃プラスチック類（発泡スチロールに限る）2機

設置場所 栃木県足利市羽刈町字八坂763番地12
 設置年月日 ①26.05.19 ②28.02.01
 処理能力 0.800 t / 日
 処理フロー 選別 ⇒ 投入 ⇒ 減容 ⇒ 出荷



投入作業



溶解



発泡スチロール溶解物
(700kg程度の状態)



資源物として出荷
(プラスチック材)

資源物 (パレット等)

2. 保管容量

種類	保管施設	面積 (㎡)	容量 (㎡)	高さ (m)
廃プラスチック類 (発泡スチロールに限る)	処理前	128.00	312.00	3.00
	処理後	16.50	19.602	1.50
廃プラスチック類	処理前	20.20	30.000	1.60
	処理後	8.60	15.000	1.60
金属くず	処理前	6.84	8.000	1.50
	処理後	9.75	20.5000	2.10

(6) 積替・保管場所

設置場所 栃木県足利市羽刈町字八坂763番地12
 面積 8005.96㎡
 設置年月日 19.02.28
 保管能力 (積替保管を含む)

種類	面積 (㎡)	容量 (㎡)	高さ (m)
廃油	11.00	4.200	0.90
廃プラスチック類、紙くず、木くず 繊維くず、ゴムくず	100.00	172.000	2.00
ガラスくず、コンクリートくず及び 陶磁器くず、がれき類	25.00	42.000	2.00
金属くず	25.00	42.000	2.00
動植物性残渣	16.00	20.000	2.00
鉱さい	16.00	20.000	2.00

(7) 古紙油圧ジャンボプレス機

設置場所 栃木県足利市羽刈町字八坂763番地12
 設置年月日 23.11.10
 処理能力 段ボール 80 t～104 t / 日
 新聞・雑誌 144 t～168 t / 日
 処理フロー 選別 ⇒ 投入 ⇒ 圧縮 ⇒ 出荷



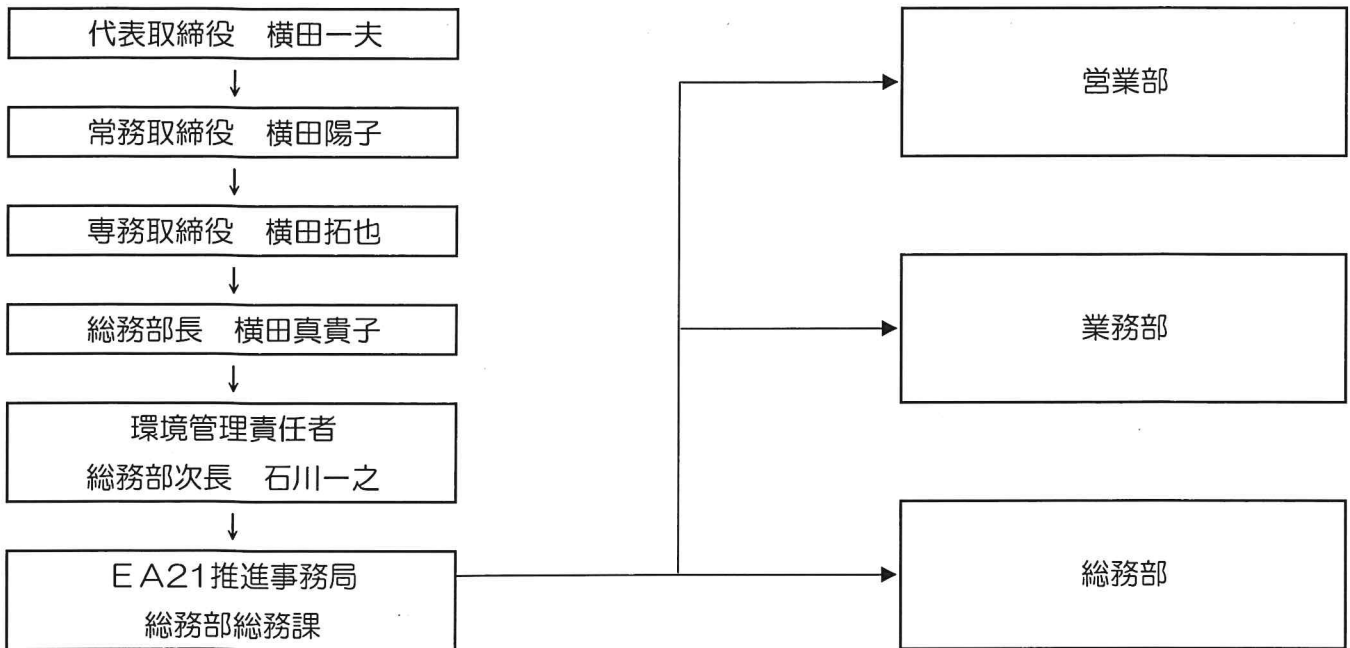
投入口にダンボールなど古紙を投入 コンベアーで運ばれて圧縮される(1個/1t) 生成物は国内製紙メーカーに送られる

(8) 古物商許可

県名	許可番号	許可年月日	古物の種類
群馬県	第1268号	05.10.12	衣類
			道具類
			皮革・ゴム製品類
			機械工具類
			自動車
			美術品
栃木県	第411030001508号	25.01.23	機械工具類

■ 環境管理システムの実施体制

(1) 組織図



(2) 役割、責任・権限

役割	責任・権限
代表取締役	① 環境管理責任者他、必要な責任者を任命する。 ② 環境方針を制定する。 ③ 環境管理責任者からの報告を受け、全体の見直しを行う。 ④ 環境管理システムの構築、運営、維持に対する資源を提供する。
常務取締役	① 代表者への助言などの補佐を行う。
環境管理責任者	① 代表者に代わってシステムを構築し、運用する。 ② 代表者に取り組み結果を報告する。 ③ 必要な教育・訓練を計画し、実施する。 ④ 環境関連法規等の最新情報の確認をする。
E A21 推進事務局	① 代表者及び環境管理責任者を補佐する。 ② 環境負荷・取り組みの状況チェックを実施する。
各部の責任者	① 省資源・省エネを推奨し、実施する。 ② E A21の目標達成の取り組みを推進し、チェックし、環境管理責任者の下に必要な処置、改善を行う。
従業員	① 環境方針の理解と取り組みの重要性を自覚する。 ② 部門責任者の下に省資源・省エネに努める。 ③ E A21の取り組みに必要な教育訓練を受ける。

■ 環境経営方針

基本理念

エコパークヨコタ 株式会社横田商事（以下、当社）は、地球環境保全に努め、循環型社会への貢献と、排出事業者及び地域社会にプロデュースするために、日々の努力を惜しまず、人と自然が快適に暮らせる環境を目指して、事業活動を推進する。

基本方針

当社は、一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬事業及び処分事業による再資源化に総合的に取り組む企業であることをふまえ、「基本理念」に基づき、環境管理活動を推進する。

- 1 当社の事業活動が環境に与える影響を把握し、技術的・経済的に可能な範囲で環境目標を定め、継続的な改善と環境負荷の削減に取り組む。
- 2 環境関連の法規、条令、当社が同意したその他の要求事項を遵守する。
- 3 当社の事業に係る環境影響のうち以下の項目を環境管理の重点活動項目として取り組む。
 - i) 省エネルギーの推進（CO2削減）
 - ・エコドライブを心掛け、燃費の向上を図る。
 - ・不要な照明の消灯。
 - ii) 総排水量削減（節水）
 - ・洗車用上水の節水を図る。
 - iii) リサイクルの推進
 - ・発泡スチロールの収集先拡大を図る。
 - ・ペットボトルの収集先拡大を図る。
 - ・空缶プレスは分別収集を徹底し、より多くの資源化を図る。
 - ・古紙の分別収集を徹底し、より多くの資源化を図る。
- 4 全ての従業員が環境方針を周知し、その意義を理解し、環境保全意識を高め、その責任を果たすものとする。

この環境方針は、社外にも公開します。

2022年8月1日改訂

株式会社 横田商事

代表取締役 **横田 一夫**

■ 中期環境経営目標

項目		事業所	令和5年度基準 (2023.8~2024.7)	令和6年度目標 (2024.8~2025.7)	令和7年度目標 (2025.8~2026.7)	令和8年度目標 (2026.8~2027.7)
二酸化炭素排出量削減	購入電力 (kwh)	足利	74,795	(-1%) 74,047	(-2%) 73,300	(-3%) 72,551
		館林	13,744	13,607	13,469	13,332
		羽生	2,444	2,420	2,395	2,371
		宇都宮	855	846	838	829
		上三川	2,367	2,343	2,320	2,296
		栃木	1,026	1,016	1,005	995
		古河	1,586	1,570	1,554	1,538
		太田	2,194	2,172	2,150	2,128
		合計	99,011	98,021	97,031	96,040
	太陽光 (kwh)		198,033	190,000	190,000	190,000
軽油 (ℓ)	足利	172,190	170,468	168,745	167,024	
	館林	34,709	34,362	34,015	33,668	
	羽生	29,010	28,720	28,430	28,140	
	宇都宮	5,172	5,120	5,069	5,017	
	上三川	6,535	6,470	6,404	6,339	
	栃木	17,967	17,787	17,608	17,428	
	古河	13,769	13,631	13,494	13,356	
	太田	13,931	13,792	13,652	13,513	
	合計	293,283	290,350	287,417	284,485	
ガソリン(ℓ)		9,381	9,287	9,193	9,100	
灯油 (ℓ)		1,734	1,717	1,699	1,682	
ガス (m³)		114	113	112	111	
kg/CO2		855,633	(-1%) 847,077	(-2%) 838,520	(-3%) 829,964	
総排水量削減(m³)	足利	634	628	621	615	
	館林	52	51	51	50	
	羽生	0	0	0	0	
	宇都宮	7	7	7	7	
	上三川	16	16	16	16	
	栃木	0	0	0	0	
	古河	101	100	99	98	
	太田	56	55	55	54	
	佐野					
	合計	866	857	849	840	
推進	発泡スチロール減容(kg)		19,900	(+1%) 20,099	(+2%) 20,298	(+3%) 20,497
	ペットボトル圧縮(kg)		67,340	(+1%) 68,013	(+2%) 68,687	(+3%) 69,360
	空缶圧縮(kg)		34,410	(+1%) 34,754	(+2%) 35,098	(+3%) 35,442
	古紙圧縮(t)		6,421	(+1%) 6,485	(+2%) 6,549	(+3%) 6,614
事業項目	収集運搬車両の燃料削減 (ℓ)	軽油使用量削減目標に準ずる		290,350	287,417	284,485

* 購入電力の排出係数 (調整後) は 2018 年度公表の東京電力の 0.462 を使用している。

* 当社はエンジンオイル、グリス等以外の化学物質は使用していないため目標には掲げていない。

(1) 二酸化炭素排出抑制

①電気

無人部署の照明消灯、離席時のパソコン電源オフ

②軽油

エコドライブの推進、不要物を積まない

③ガソリン

アイドリングストップ、急発進・急停止の回避

④灯油

ストーブの使用基準の設定



車両管理システム



燃費の集計・公表



節電貼り紙



LED照明への変更

(2) 節水活動

節水の呼びかけ、曜日毎の洗車台数の取り決め

(3) リサイクル推進活動

受入物の分別の徹底、廃棄物の適正処分

収集先での分別収集を徹底する

資源物の再利用を積極的に行う

資源物の収集量拡大

処分依頼の問合せに積極的に対応



節水貼り紙



洗車場へ貼り紙

(4) 事業項目

収集運搬車輛の燃料削減（上記項目に準ずる）



事務所内分別ゴミ箱

■ 環境経営目標の実績とその評価

項目		事業所	令和4年度基準 (2022.8~2023.7)	令和5年度目標 (2023.8~2024.7)	令和5年度実績 (2023.8~2024.7)	評価		
二酸化炭素排出量削減	購入電力 (kwh)	足利	69,177	(-1%) 68,485	74,795	9.2%	未達成	
		館林	13,420	13,286	13,744	3.4%	未達成	
		羽生	4,121	4,080	2,444	-40.1%	達成	
		宇都宮	900	891	855	-4.0%	達成	
		上三川	2,280	2,257	2,367	4.9%	未達成	
		栃木	1,942	1,923	1,026	-46.6%	達成	
		古河	1,530	1,515	1,586	4.7%	未達成	
		太田	1,887	1,868	2,194	17.5%	未達成	
		佐野						
		合計	95,257	94,305	99,011	5.0%	未達成	
	太陽光 (kwh)		192,164	190,000	198,033	4.2%	達成	
	軽油 (ℓ)	足利	149,893	148,394	172,190	16.0%	未達成	
		館林	45,495	45,040	34,709	-22.9%	達成	
		羽生	28,646	28,360	29,010	2.3%	未達成	
		宇都宮	8,773	8,685	5,172	-40.4%	達成	
		上三川	8,638	8,552	6,535	-23.6%	達成	
		栃木	10,239	10,137	17,967	77.2%	未達成	
		古河	26,129	25,867	13,769	-46.8%	達成	
		太田	15,050	14,900	13,931	-6.5%	達成	
		佐野						
合計		292,863	289,935	293,283	1.2%	未達成		
ガソリン(ℓ)		9,357	9,263	9,381	1.3%	未達成		
灯油 (ℓ)		1,919	1,900	1,734	-8.7%	達成		
ガス (m³)		125	124	111	-10.5%	達成		
kg/CO2		805,402	797,348	855,633	7.3%	未達成		
総排水量削減(m³)	足利	650	644	634	-1.6%	達成		
	館林	76	75	52	-30.7%	達成		
	羽生	0	0	0	0.0%	-		
	宇都宮	3	3	7	133.3%	未達成		
	上三川	21	21	16	-23.8%	達成		
	栃木	0	0	0	0.0%	-		
	古河	67	66	101	53.0%	未達成		
	太田	60	59	56	-5.1%	達成		
	佐野							
	合計	877	868	866	-0.2%	達成		
リサイクル	発泡スチロール減容(kg)	36,120	(+2%) 36,842	19,900	-46.0%	未達成		
	ペットボトル圧縮(kg)	56,500	(+2%) 57,630	67,340	16.8%	達成		
	空缶圧縮(kg)	0	(+2%) 0	42,120	0.0%	-		
	古紙圧縮(t)	7,224	(+2%) 7,368	6,421	-12.9%	未達成		

収集運搬車両の燃料削減・・・軽油使用量削減目標に準ずる

* 収集運搬車両の燃料削減・・・軽油使用料減と同じ

■ 取組結果の評価

- 電力は全体的には5%増加で未達成。
- 太陽光については、4%増加で達成。
- 軽油は全体的には1%増加で未達成。
- ガソリンについては、1%増加で未達成。
- 灯油については、-8%削減で達成。
- ガスについては、-10%増加で未達成。
- CO₂については、7%増加で未達成。
- 総排水量については、全体的には0.2%削減で達成。日常の節水活動によるものと思われる。
- リサイクル推進については、発泡スチロールと古紙が未達成。コロナウイルスの影響で収集物が減少し、製造品が減少した。ペットボトルと空缶は、収集物が増量し、製造品が増加した。

■ 次年度の取組内容

(1) 省エネルギーの推進

無人部署の照明消灯
エコドライブの推進

(2) 節水活動

節水の呼びかけ
洗車時間の短縮化

(3) リサイクル推進活動

廃棄物分別知識の向上研修会を実施
裏紙、封筒等の再利用品の明確化をする
コピー枚数の削減

(4) 事業項目

収集運搬車輛の燃料削減

■ 教育研修活動・その他の取り組み

(1) 教育訓練

月1回、全社員を対象に安全運転、安全作業、お客様への対応、車輛の維持管理等の研修を実施



全体会議の様子



安全講習の様子



車輛維持管理講習の様子

(2) 太陽光パネル

再生可能エネルギーの固定買取制度を利用し、事務所棟・工場棟屋上に太陽光パネル756枚を設置



(3) その他の活動

近隣地域の社会科見学、資源回収などの地域活動を実施



社会科見学の様子



館林つつじまつりの清掃



近隣地域の資源回収

■ 環境関連法規の遵守状況の確認

法令等の名称		対象施設・設備・業務等	要求事項
廃棄物処理法	処理事業	中間処理（破砕、圧縮、減容） ・ 廃プラスチック類 ・ 金属くず ・ 廃プラスチック類 （発泡スチロールに限る）	・ 業の許可・更新 ・ マニフェストの発行・回収・保管 ・ マニフェスト交付状況等報告 ・ 委託契約の締結 ・ 処理状況の確認
	排出事業者	産業廃棄物の排出	・ 委託契約の締結 ・ マニフェストの発行及び返送管理 ・ 処分状況の確認（努力義務） ・ マニフェスト交付状況等の報告
消防法		消防用設備 少量危険物	・ 消防用設備の設置義務、維持 ・ 消防用設備の点検及び報告 ・ 少量危険物貯蔵所設置届
計量法		電機抵抗線式ばかり	・ 計量器の定期点検
自動車リサイクル法		収集車輛、営業車輛	・ リサイクル料金預託
浄化槽法		40人槽1基	・ 保守点検 ・ 水質検査（11条検査）
水質汚濁防止法		門型洗車機	・ 特定施設設置届 ・ 水質検査 ・ 油水分離槽の清掃
フロン排出抑制法		業務用エアコン	・ 3か月毎の簡易点検

■ 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

適用される法規等についての遵守状況を2024年7月31日に確認した結果、違反の事実はありませんでした。また、過去5年間、監督官庁からの違反等の指摘や、環境に関する訴訟は一切ありません。

■ 代表者による全体評価と見直し結果

エコアクション21の認証取得にあたり、ISO14001で培ってきた経験を活かし、環境経営システムを立ち上げることにしました。現在、環境問題での特にCO2の排出量、リサイクルについては、注目の集まる点である。

環境問題を業務内容とする当社においては、この問題に真剣に取り組み、業務内容の多様化、拡大化の中で、エコアクション21で当社が提起した課題については、社員全員の能力を駆使し、PDCAを継続し、行うことで成果があると考えます。

2024年7月31日

株式会社 横田商事

代表取締役 **横田 一夫**